

乳児期の顔湿疹を母子で治療した小児アトピーの経過 (0 歳女児)

症例 ID：001-00-IM3 | 記録日：2017 年 8 月 19 日

1. 診断・治療前経過

出生後の入院中から足首の乾燥とひび割れがみられ、1 か月健診では頬に軽い湿疹が出ていました。ステロイド外用を提案されましたが、保護者は使用せず経過をみました。

生後 2 か月頃から顔に症状が出始め、3 か月頃には頬の湿疹が広がりました。4 か月時に松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	1 か月健診でステロイド外用を提案されましたが、使用していません。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	使用なし。
中止時期	使用前に見送りました。
来院前／後	来院前の処方提案はありましたが、使用はありません。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
出生直後～1 か月頃	来院前	足首の乾燥とひび割れ、頬の軽い湿疹がみられました。
生後 2～3 か月頃	来院前	顔に湿疹が出始め、3 か月頃には頬の湿疹が広がりました。
生後 4 か月頃	治療開始	松本医院を受診し、黄色軟膏、赤軟膏、抗生剤、アシクロビル軟膏などで手当てを始めました。
治療開始約 2 週間	初期変化	症状は少し落ち着いてきました。
治療経過中	症状の波	良くなったり悪くなったりする波があり、漢方風呂の後に湿疹やリンパ液が多く出て、その後落ち着くような経過を繰り返しました。
生後 8～10 か月頃	経過後	8 か月頃からおさまり始め、10 か月時点では肌はかなりきれいで、少し赤みが残る程度でした。

4. ピーク時期

ピークは、生後 3～4 か月頃に頬の湿疹が広がった時期と、漢方風呂の後に湿疹やリンパ液が強く出た時期です。

5. 困りごと

- ・乳児の顔湿疹が目立ち、外出や健診時に周囲の目が気になる負担がありました。
- ・薬で汚れた衣類の洗濯や、ベビーバスでの漢方風呂を続ける手間がありました。
- ・乳児をあやしながら 20～40 分ほど入浴させる必要がありました。

6. 経過のまとめ

生後 2～3 か月頃から顔の湿疹が広がり、生後 4 か月頃に治療を開始しました。症状には波があり、漢方風呂後に湿疹やリンパ液が多く出る時期もありましたが、8 か月頃からおさまり始めました。

10 か月時点では肌はかなりきれいな状態となり、少し赤みが残る程度になりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。